

大学番号：048

注3

[平成22年度設置]

計画の区分：学部の課程の設置

注1

事前伺い

豊橋技術科学大学 工学部

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 豊橋技術科学大学

平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務課

職名・氏名 副課長（学長オフィス付）
モリタ ヒトシ
森田 一司

電話番号 0532-44-6537

（夜間） 0532-44-6537

F A X 0532-44-6509

e-mail pof@office.tut.ac.jp

担当部局（課）名 教務課

職名・氏名 教務課長
マツモト テツオ
松本 哲夫

電話番号 0532-44-6542

（夜間） 0532-44-6542

F A X 0532-44-6547

e-mail kyoumu@office.tut.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1 調査対象大学等の概要等	1
2 授業科目の概要	20
3 施設・設備の整備状況, 経費	51
4 既設大学等の状況	52
5 教員組織の状況	54
6 留意事項に対する履行状況等	64
7 その他全般的事項	65

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 豊橋技術科学大学

(2) 大学名

豊橋技術科学大学

(3) 大学の位置

〒441-8580

愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)

平成25年度に報告する内容 → (25)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 未配属>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 未配属	年	人	年次 人	人	学部1年次後期から課程配属される。

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	55 (-) [-]	人	55 (-) [-]	人	55 (-) [-]	人	55 (-) [-]	人	1.18倍	
志願者数	146 (-) [12]	- (-) [-]	185 (-) [11]	- (-) [-]	156 (-) [8]	- (-) [-]	227 () [42]	- (-) [-]		
受験者数	143 (-) [12]	- (-) [-]	180 (-) [11]	- (-) [-]	151 (-) [8]	- (-) [-]	219 () [42]	- (-) [-]		
合格者数	71 (-) [5]	- (-) [-]	71 (-) [7]	- (-) [-]	69 (-) [6]	- (-) [-]	78 (-) [6]	- (-) [-]		
B 入学者数	64 (-) [3]	- (-) [-]	66 (-) [5]	- (-) [-]	61 (-) [2]	- (-) [-]	69 (-) [1]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.16		1.20		1.10		1.25			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様**に**してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] -	[-] -	[5] 66	[-] -	[2] 61	[-] -	[1] 69	[-] -	学部1年次後期から課程配属される。
2年次	/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
3年次	/		/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
4年次	/		/		/		[-] -	[-] -	
計	[-] -		[5] 66		[2] 61		[1] 69		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	64 人	0 人	平成22年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成23年度	0 人	0 人		
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	0 人	0 人		
平成23年度 入学者	66 人	0 人	平成23年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	0 人	0 人		
平成24年度 入学者	61 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	69 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	260 人	0 人					0.0 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 機械工学課程>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 機械工学課程 学士(工学)	4年	20人	3年次 95人	270人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	6 (-) [-]	-	6 (-) [-]	-	6 (95) [-]	-	6 (95) [-]	-	1.17倍 H24から3年次 編入学あり	
志願者数	8 (-) [1]	- (-) [-]	15 (-) [4]	- (-) [-]	11 (261) [4]	- (-) [-]	8 (199) [12]	- (-) [-]		
受験者数	8 (-) [1]	- (-) [-]	13 (-) [2]	- (-) [-]	7 (221) [-]	- (-) [-]	8 (168) [9]	- (-) [-]		
合格者数	7 (-) [1]	- (-) [-]	8 (-) [2]	- (-) [-]	6 (131) [-]	- (-) [-]	5 (127) [7]	- (-) [-]		
B 入学者数	7 (-) [1]	- (-) [-]	8 (-) [2]	- (-) [-]	6 (106) [11]	- (-) [-]	5 (107) [6]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.16		1.33		1.10		1.10			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様**に**してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[2] 28	[-] -	[2] 8	[-] -	[0] 6	[-] -	[0] 5	[-] -	学部1年次後期から入学時未 配属学生が課程配属
2年次	/		[2] 28	[-] -	[2] 36	[-] -	[0] 32	[-] -	
3年次	/		/		[11] 130	[-] -	[8] 141	[-] -	
4年次	/		/		/		[11] 128	[-] -	
計	[2] 28		[4] 36		[13] 172		[19] 306		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	28 人	0 人	平成22年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成23年度	0 人	0 人		
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	0 人	0 人		
平成23年度 入学者	32 人	0 人	平成23年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	0 人	0 人		
平成24年度 入学者	136 人	1 人	平成24年度	1 人	0 人	勉学意欲の低下(1人)	0.7 %
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	112 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	308 人	1 人					0.3 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 電気・電子情報工学課程>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 電気・電子情報工学課程 学士(工学)	4年	15人	3年次 80人	220人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	5 (-) [-]	人	5 (-) [-]	人	5 (80) [-]	人	5 (80) [-]	人	0.87倍 H24から3年次 編入学あり	
志願者数	6 (-) [-]	-	13 (-) [-]	-	5 (244) [-]	-	8 (189) [10]	-		
受験者数	6 (-) [-]	-	11 (-) [-]	-	5 (208) [-]	-	8 (163) [8]	-		
合格者数	3 (-) [-]	-	3 (-) [-]	-	2 (123) [-]	-	3 (124) [5]	-		
B 入学者数	3 (-) [-]	-	3 (-) [-]	-	2 (102) [11]	-	3 (88) [5]	-		
入学定員超過率 B/A	0.60		0.60		1.22		1.07			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[1] 16	[-] -	[0] 3	[-] -	[0] 2	[-] -	[0] 3	[-] -	学部1年次後期から入学時未 配属学生が課程配属
2年次	/		[1] 16	[-] -	[2] 22	[-] -	[0] 17	[-] -	
3年次	/		/		[11] 117	[-] -	[7] 108	[-] -	
4年次	/		/		/		[10] 116	[-] -	
計	[1] 16		[1] 19		[13] 141		[17] 244		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合(a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		
平成22年度入学者	16人	0人	平成22年度	0人	0人		0.0%
			平成23年度	0人	0人		
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	0人	0人		
平成23年度入学者	21人	0人	平成23年度	0人	0人		0.0%
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	0人	0人		
平成24年度入学者	117人	1人	平成24年度	1人	1人	就職(1人)	0.9%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度入学者	91人	0人	平成25年度	0人	0人		0.0%
合計	245人	1人					0.4%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 情報・知能工学課程>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 情報・知能工学課程 学士(工学)	4年	15人	3年次 80人	220人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	5 (-) [-]	-	5 (-) [-]	-	5 (80) [-]	-	5 (80) [-]	-	1.05倍 H24から3年次 編入学あり	
志願者数	9 (-) [-]	- (-) [-]	13 (-) [-]	- (-) [-]	12 (222) [-]	- (-) [-]	12 (174) [4]	- (-) [-]		
受験者数	9 (-) [-]	- (-) [-]	13 (-) [-]	- (-) [-]	12 (188) [-]	- (-) [-]	12 (153) [3]	- (-) [-]		
合格者数	5 (-) [-]	- (-) [-]	5 (-) [-]	- (-) [-]	5 (118) [-]	- (-) [-]	5 (123) [3]	- (-) [-]		
B 入学者数	5 (-) [-]	- (-) [-]	5 (-) [-]	- (-) [-]	5 (85) [2]	- (-) [-]	5 (96) [1]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.00		1.00		1.05		1.18			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[0] 16	[-] -	[0] 5	[-] -	[0] 5	[-] -	[0] 5	[-] -	学部1年次後期から入学時未 配属学生が課程配属
2年次	/		[0] 16	[-] -	[1] 15	[-] -	[2] 12	[-] -	
3年次	/		/		[2] 101	[-] -	[2] 109	[-] -	
4年次	/		/		/		[2] 101	[-] -	
計	[0] 16		[0] 21		[3] 121		[6] 227		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	16人	0人	平成22年度	0人	0人		0.0%
			平成23年度	0人	0人		
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	0人	0人		
平成23年度 入学者	15人	2人	平成23年度	0人	0人	進路変更(1人), その他(1人)	13.3%
			平成24年度	2人	0人		
			平成25年度	0人	0人		
平成24年度 入学者	97人	0人	平成24年度	0人	0人		0.0%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	101人	0人	平成25年度	0人	0人		0.0%
合計	229人	2人					0.9%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
 　　　　　・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 環境・生命工学課程>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 環境・生命工学課程 学士(工学)	4年	20人	3年次 55人	190人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	6 (-) [-]	-	6 (-) [-]	-	6 (55) [-]	-	6 (55) [-]	-	1.00倍	H24から3年次 編入学あり
志願者数	6 (-) [-]	-	7 (-) [-]	-	3 (94) [-]	-	8 (95) [11]	-		
受験者数	6 (-) [-]	-	7 (-) [-]	-	3 (66) [-]	-	8 (77) [7]	-		
合格者数	6 (-) [-]	-	6 (-) [-]	-	4 (81) [-]	-	6 (80) [7]	-		
B 入学者数	6 (-) [-]	-	6 (-) [-]	-	4 (57) [5]	-	6 (56) [4]	-		
入学定員超過率 B/A	1.00		1.00		1.00		1.01			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様**に**してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[0] 20	[-] -	[0] 6	[-] -	[0] 4	[-] -	[0] 6	[-] -	学部1年次後期から入学時未 配属学生が課程配属
2年次	/		[0] 20	[-] -	[2] 15	[-] -	[0] 16	[-] -	
3年次	/		/		[5] 76	[-] -	[6] 68	[-] -	
4年次	/		/		/		[5] 76	[-] -	
計	[0] 20		[0] 26		[7] 95		[11] 166		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	20 人	0 人	平成22年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成23年度	0 人	0 人		
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	0 人	0 人		
平成23年度 入学者	14 人	0 人	平成23年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	0 人	0 人		
平成24年度 入学者	70 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	62 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	166 人	0 人					0.0 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 建築・都市システム学課程>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 建築・都市システム学課程 学士(工学)	4年	10人	3年次 50人	140人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	3 (-) [-]	-	3 (-) [-]	-	3 (50) [-]	-	3 (50) [-]	-	1.05倍 H24から3年次 編入学あり	
志願者数	7 (-) [-]	-	9 (-) [-]	-	6 (140) [-]	-	4 (111) [4]	-		
受験者数	7 (-) [-]	-	9 (-) [-]	-	6 (117) [-]	-	4 (89) [4]	-		
合格者数	3 (-) [-]	-	3 (-) [-]	-	3 (75) [-]	-	2 (68) [2]	-		
B 入学者数	3 (-) [-]	-	3 (-) [-]	-	3 (59) [4]	-	2 (54) [1]	-		
入学定員超過率 B/A	1.00		1.00		1.16		1.05			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[1] 8	[-] -	[0] 3	[-] -	[0] 3	[-] -	[0] 2	[-] -	学部1年次後期から入学時未 配属学生が課程配属
2年次	/		[1] 8	[-] -	[0] 8	[-] -	[0] 11	[-] -	
3年次	/		/		[4] 67	[-] -	[1] 62	[-] -	
4年次	/		/		/		[4] 67	[-] -	
計	[1] 8		[1] 11		[4] 78		[5] 142		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	8 人	0 人	平成22年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成23年度	0 人	0 人		
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	0 人	0 人		
平成23年度 入学者	9 人	1 人	平成23年度	1 人	0 人	勉強意欲喪失(1人)	11.1 %
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	0 人	0 人		
平成24年度 入学者	70 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	56 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	143 人	1 人					0.7 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 共通科目>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般基礎 I	一般基礎 I は、各課程に記載（各課程により必修、選択の区分が異なる）										
	小計（23科目）	—	—	—	—	35 33 35 37	19 20 16 15 14	4 2 4	13 17 18	2 0	
必修科目	保健体育理論	1前	2			1	1				
	保健体育実技 I	1通	1			1	1				
	保健体育実技 II	2通	1			1	1				
	小計（3科目）	—	4	0	0	1	1	0	0	0	
選択 I	日本史概説	1・3後		2							
	東洋史概説	2・3後		2							
	西洋史概説	1・2・3後		2			1				
	技術科学史	前 1・2・3後		2							
	アメリカ史	2・3前		2							
	東西交渉史	1・3前		2			1				
	西洋近代史 I	2・3前		2			1				
	西洋近代史 II	2・3後		2			1				
	国文学 I	1・2・3前		2			1				
	国文学 II	1・2・3後		2			1				
	西洋の思想と文化 I	1・3前		2		1					
	西洋の思想と文化 II	1・3後		2		0 +					人事上の都合のため非常勤講師に変更 (25.4)
	技術科学哲学	1・2・3前		2							
	心理学	2・3前		2							
	人文地理	1・3後		2							
	人体生理学	3後		2		0 +	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	英語の歴史と英語の多様性	後 3前		2			1				
	臨床心理学 I	1・3前		1							
	臨床心理学 II	1・3前		1							
	日本語コミュニケーション論	前 2・3後		2			1				
	日本語法 I	1・3前		2				1			
	日本語法 II	1・3後		2				1			
	社会福祉入門			2							
	保健体育演習	3前			1	1	1				
小計（24科目）	—		0	44	1	2 3 4	4	0	0	0	
一般基礎 II	社会科学概論	2・3前		2		1					
	統計学概論	1・3前		2		1					
	ミクロ経済学	2・3前		2		1					
	マクロ経済学	2・3後		2			1				
	金融工学	1・3前		2		1					
	コンピューターショナル・エコノミクス	3後		2			1				
	起業家育成	3後		1		1 2 1					教員の退職のため(23)
	地域経済分析	2・3前		2							
	法学	2・3前 1・3前		2							時間割の制約上により、配当年次の変更(22.4)
	社会工学計画 I	2・3前		2			1				
	社会工学計画 II	2・3後		2			1				
	社会と環境	2・3後		2			1				
	開発計画論	2・3 1・2・3		1							時間割の制約上により、配当年次の変更(22.4)
	国際経済	3後		2							連携大学の都合により、科目名称変更(22.4)
国際経済と国際政治	3後		2								
小計（14科目）	—		0	26	0	3 4	2	0	0	0	

一般 基礎 科目	選択Ⅲ	英語基礎Ⅰ	1前		1			0 +				人事上の都合のため非常勤講師に変更 (25.4) 開講クラス数の見直しにより変更 (25.4) 常勤教員が担当(24.4)
		英語基礎Ⅱ	3前		1			1	0 2			
		小計(2科目)	—	0	2	0	0	1 2 +	0 2 0	0	0	
	選択Ⅳ	日本の文化Ⅰ	1前		1			1 2				開講クラス数の見直しにより変更 (25.4) 開講クラス数の見直しにより変更 (25.4)
		日本の文化Ⅱ	1後 1前		1			1 2				
		日本の社会ⅠA	2・3前		1			1				留学生対応科目の充実のため(23)
		日本の社会ⅠB	2・3前		1			1				
		日本の社会Ⅰ	2・3前		+			2				留学生対応科目の充実のため(23)
		日本の社会ⅡA	2・3後		1			1				
		日本の社会ⅡB	2・3後		1			1				
		日本の社会Ⅱ	2・3前		+			2				
		日本の心理Ⅰ	3・4前		1			1				時間割の制約上により、配当年次の変 更(24.4)
		日本の心理Ⅱ	3後 3→4後		1			1				
	日本の論理Ⅰ	3・4前		1			1				時間割の制約上により、配当年次の変 更(24.4)	
	日本の論理Ⅱ	3後 3→4後		1			1					
	小計(10科目)	—	0	10 g	0	0	2	0	0	0		
	英 語	英語ⅠA	1前		1		+	1 2	2			教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 人事上の都合のため(22.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 人事上の都合のため(22.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 人事上の都合のため(22.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 人事上の都合のため(22.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		英語ⅠB	1前		1			2 0 +	0 +			
		英語ⅡA	1後		1		+	1 2	2 +			
		英語ⅡB	1後		1			0 +	0 +	0 +		
英語Ⅲ		2前		1			0 +	1 2	2			
英語Ⅳ		2後		1			1	2 +	2 +			
英語ⅤA		3前		1		1	3	2 +	2 +			
英語ⅤB		3前		1		1	3	2 +	2 +			
英語ⅥA		3後		1		1	3	2 +	2 +			
英語ⅥB		3後		1		1	3	2 +	2 +			
英語Ⅶ		4前		1			0 +	0 3	1			
検定英語Ⅰ(a)				2								
検定英語Ⅰ(b)				2								
検定英語Ⅱ(a)				1								
検定英語Ⅱ(b)				1								
第二 外国 語	ドイツ語Ⅰ	2前		1			1 2				教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4) 教員の退職のため(25.4)	
	ドイツ語Ⅱ	2後		1			1 2					
	ドイツ語ⅢA	3前		1			1 2					
	ドイツ語ⅢB	3前		1			1 2					
	ドイツ語Ⅳ	3後		1			1 2					
	ドイツ語Ⅴ	4前		1			1 2					
	フランス語Ⅰ	2前		1								
	フランス語Ⅱ	2後		1								
	フランス語ⅢA	3前		1								
	フランス語ⅢB	3前		1								
	フランス語Ⅳ	3後		1								
	フランス語Ⅴ	4前		1								
	中国語Ⅰ	2前		1								
	中国語Ⅱ	2後		1								
	中国語ⅢA	3前		1								
中国語ⅢB	3前		1									

	中国語Ⅳ	3後		1									
	中国語Ⅴ	4前		1									
	小計（33科目）	—	0	35	0	2 3	3	2 4	0	0			
一般基礎Ⅳ	技術者倫理	3前	1			0 1	0 1						人事上の都合のため非常勤講師に変更 (25.4) 教員の退職のため(24.3)
	小計（1科目）	—	1	0	0	0 1 3	0 1 2	0	0	0			記載ミス
	110 合計（108科目）	—	159 157	1		41 39 43 47	29 34 27 26 24	6 5 4 6 5	13 17 18	2 0			

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 機械工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15		1				教育充実のための担当教員の変更(25.4)
	理工学実験	1前	1			7 4	4 3 1	0 1 0	4 3 4 5		教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(24.4) 教員の昇任のため(23) 教育充実のための担当教員の増(22.4)	
	微分積分Ⅰ	1前	3			1 0 1 0	3 2 3	0 1 0 1			教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(23) 教員の昇任のため(22.4)	
	微分積分Ⅱ	1後		3		2 3	1				教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			1 2	1				教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
	線形代数Ⅱ	1後	1.5			0 1	2	0 1			教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
	微分方程式	2前	1.5	1.5		1	1 0	0 1			教員の昇任のため(23) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)	
	確率・統計	2前		1.5		2 1	0 1				教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
	物理学基礎	1前		1		1	1	1			教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
	物理学Ⅰ	1後		3		1 2 1	1 0 1				教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前		1.5		2 1 2	0 1				教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の退職のため(24.3)	
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2 1 2					学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため(24.4) 教員の退職のため(23)	
	物理学Ⅳ	2前		1.5		0 1	1				教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の退職のため(24.3)	
	物理実験	2前	1	1		1	1 2		6 8		教育充実のための担当教員の変更(25.4) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)	
	化学基礎	1前		1		0 1	1				教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5		1	0 1				教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
	化学実験	1後		1		1 0	0 1 2		4 6	2	教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(22.4)	
	生物学	2後		2		1						
地学	2後		2									
生命科学	3前		1		3 2	1	2 1	0 1		教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(24.11) 教育充実のための担当教員の増(24.4)		
環境科学	3前		1		3 4 3	1	1			教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教育充実のための担当教員の増(24.4)		
	小計(23科目)	—	15.5 18	21.5 19	0	35 33 35 37	19 20 16 15 14	4 2 4	13 17 18	2 0		

一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり													
	53 小計(51科目)		4	82	1	567	898	020	0	0				
	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり													
	小計(33科目)	—	0	35	0	23	323	24	0	0				
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり													
	小計(1科目)	—	1	0	0	04	04	0	0	0				
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり													
	小計(10科目)	—	14	0	0	141615	1716	024	14171816	042				
	専 門 科 目	機械工学技術史入門	1後	1										
		機械製図Ⅰ	1後	1				1	4					教員の昇任のため(24.4)
		機械製図Ⅱ	2前	1			04			1				教育充実のための担当教員の変更(25.4)
		工学基礎実験	1後	1			141615	1413	024	111211	04	兼1		授業充実のため、助教を担当者に加える(23)
		機械工学実験Ⅰ	2通	3			141615	1413	024	111211	04	兼1		教員の昇任、採用、退職のため(25)
		設計製図Ⅰ	2前	1				1		1				教員の昇任、退職のため(24)
		設計製図Ⅱ	2後	1				1		1				教員の昇任、採用、退職のため(23)
		プロジェクト研究	2後	2			141615	1413	024	111211	04	兼1		授業充実のため、助教を担当者に加える(23)
ICT基礎		1前	2				3						教員の昇任、採用、退職のため(25)	
プログラミング演習Ⅰ		1前	1						365	04			教員の昇任、退職のため(24)	
小計(10科目)	—	14	0	0	141615	1716	024	14171816	042			教育充実のための担当教員の変更(25.4)		
専 門 I	図学	1前	2			0400	242						教員の昇任のため(23)	
	図学演習	1前	1			040	42		2				教員の昇任のため(22.4)	
	電気回路ⅠA	1後	2			1	1	4					教員の採用のため(23)	
	電気回路ⅠB	2前	2			04	04	1					教員の昇任のため(22.4)	
	機械工学入門	1後	2			2							教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
	工業熱力学Ⅰ	2前 4後	1				1						常勤教員が担当(24.4)	
	工業熱力学Ⅱ	2後 2前	1				1						教育的配慮のため開講年次を変更(22.4)	
	工業熱力学Ⅲ	2後	1				1						常勤教員が担当(24.4)	
	水力学Ⅰ	2前 4後	1			1	4						常勤教員が担当(24.4)	
	水力学Ⅱ	2後 2前	1			1	4						教員の昇任のため(24.4)	
	水力学Ⅲ	2後	1			1	4						教員の昇任のため(24.4)	
	材料力学Ⅰ	2前	2			1	4						教員の昇任のため(24.3)	
	材料力学Ⅱ	2後	2				1	04					教員の退職のため(24.3)	
	機構学	2前	1				1						教員の昇任のため(23)	
	機械力学	2後	1			1							教員の昇任のため(24.4)	
機械工作法Ⅰ	2前	1			1							教員の昇任のため(24.4)		
機械工作法Ⅱ	2前 2後	1			04	1						教育充実のための担当教員の変更(25.4)		
機械要素	2前 2後	1				1	4					常勤教員が担当(24.4)		
													教員の昇任のため(24.4)	

		材料工学概論	2後 2前		1			2 1	0 1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(23)	
		小計(19科目)	—	0	25	0	7 9 6 7 5	10 9 8 6 8	1 0 2 3	2	0		
専 門 Ⅱ	必 修 科 目	ロボット創造実験	3前	2			0 1	4	0 1	4		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
		機械工学実験	3後	2			2	3 5	0 3	6 5		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
		応用数学Ⅰ	3前	2			2	2	0 2			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
		応用数学Ⅱ	前 3後	2			2	2	0 2			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
		応用数学Ⅲ	前 3後	2			2	2	0 2			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
		プログラミング基礎	3前	2				2 3	0 1	1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
		機械工学輪講	4通	2			14 16	14 13	0	11	兼 1	教員の昇任、採用、退職のため(25) 教育上の配慮により科目追加(24.4)	
		卒業研究	4通	6			14 16	14 13	0	11	兼 1	教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任、退職のため(24)	
		実務訓練	4後	6									
		9 小計(9科目)		26 24	0	0	14 16 15	14 13	0 4	11	0		
	課 程 共 通 科 目	選 択 必 修 科 目	弾性力学	3前		2		1	1				教員の退職のため(24.3)
			機械動力学	後 3前		2		1					
			機械設計	3前		2		0 2	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
			制御工学	3後		2		1			1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
			計測工学	3後		2		1			1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
生産システム工学			後 3前		2		1	1					
プログラミング応用			3後		2		1	2 3	0 1	1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
材料選択法			3後		2		1	1	1			教員の昇任のため(24.4)	
生産加工学			3前		2		2 3	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
加工の材料学			3前		2		2	0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
流体力学			3後		2		1	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
応用熱力学			3前		2		1	1					
熱流体輸送学			3後		2		1					教育上の配慮により科目追加(24.4)	
応用数学Ⅳ			3後		2		0 2	2	0 2			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
	14 小計(14科目)		0	28 26	0	13 15	7 11	0 3 4	2 0	0			
専 門 Ⅱ	選 択 科 目	自動車工学	4前 3後		1		1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育上の配慮により配当年次変更 (24.4)	
		プレゼンテーション技術	3後		1								
		CAD/CAM/CAE演習	4前		2		0 1	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
		材料力学Ⅰ	3前		2		1	1				教員の退職のため(24.3)	
		材料力学Ⅱ	3後		2			1	1			教員の昇任のため(24.4)	
		小計(5科目)	—	0	8	0	2 1	2 1	0 1	0	0		
デ ジ タ ル 機 械 エ ン ジ ニ ア リ ン グ	振動工学	4前		2		1							
	精密加工学	4前		2		1							
	塑性加工学	4前		2		1		0 1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)		
	バイオエンジニアリング	4前		2		0 1				兼 1			
	材料信頼性工学	4前		2		1		1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)		

コース 選択科目 (選択必修科目Ⅱ)	イン シス テ ム コ ー ス	CAD/CAM/CAE演習	4前	2		0 +	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 記載漏れ(22.4)
		表面工学	4前	2		0 2	1	0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 記載漏れ(22.4)
		小計(7科目)	—			4 8 7	2 +	0 3	0	0		
	加 工 科 ・ 生 産 コ ー ス	材料工学基礎	4前	2		1	1	0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		接合加工学	4前	2		1	1					記載漏れ(25.4)
		塑性加工学	4前	2		1		0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		構造材料学	4前	2		1	+					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		材料信頼性工学	4前	2		1		+				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		精密加工学	4前	2		1		+				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		表面工学	4前	2		0 2	1	0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	7 小計(6科目)	—	0	14	0	5 7	3 2	0 4	0	0		
	ロ ボ ッ テ ム 制 御 コ ー ス	現代制御工学	4前	2			1					
		信号・画像処理工学	4前	2		0 +	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		生産システム最適化	4前	2		1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		ロボット工学	4前	2			1		1			
電子機械制御		4前	2									
振動工学		4前	2		1							
小計(6科目)	—	0	12	0	2 3	3 4	0	1 0	0			
環 境 ・ エ ネ ル ギ ー コ ー ス	応用流体力学	4前	2		1							
	伝熱工学	4前	2		1							
	燃焼工学	4前	2		1							
	エネルギー変換工学	4前	2		1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
	環境・エネルギー工学	4前	2			0 +	0 +			兼 1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
小計(5科目)	—	0	10	0	4 3	1 3	0 +	0	0			
188 -187 183 合計(181科目)		—	60.5 58.5 64	237.5 235.5 233.5 231.5 229	1	49 48 54 53 57	35 42 39	6 5 7 9 8	20 34 32	2 0 1 2		

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
33	147	1	181	32	155	1	188	
				[△1]	[8]	[0]	[7]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 電気・電子情報工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15		1				教育充実のための担当教員の変更(25.4)
	理工学実験	1前	1			7 4	4 3 1	0 1 0	4 3 5			教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(24.4) 教員の昇任のため(23) 教育充実のための担当教員の増(22.4)
	微分積分Ⅰ	1前	3			1 0 1 0	3 2 3	0 1 0 1				教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(23) 教員の昇任のため(22.4)
	微分積分Ⅱ	1後		3		2 3	1					教育充実のための担当教員の変更(25.4)
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			1 2	1					教育充実のための担当教員の変更(25.4)
	線形代数Ⅱ	1後	1.5			0 1	2	0 1				教育充実のための担当教員の変更(25.4)
	微分方程式	2前	1.5	1.5		1	1 0	0 1				教員の昇任のため(23) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)
	確率・統計	2前		1.5		2 1	0 1					教育充実のための担当教員の変更(25.4)
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学Ⅰ	1後	3			1 2 1	1 0 1					教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(22.4)
	物理学Ⅱ	2前		1.5		2 1 2	0 1					教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の退職のため(24.3)
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2 1 2						学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため(24.4) 教員の退職のため(23)
	物理学Ⅳ	2前		1.5		0 1	1					教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の退職のため(24.3)
	物理実験	2前	1	1		1	1 2		6 8			教育充実のための担当教員の変更(25.4) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)
	化学基礎	1前		1		0 1	1					教育充実のための担当教員の変更(25.4)
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5		1	0 1					教育充実のための担当教員の変更(25.4)
	化学実験	1後		1		1 0	0 1 2		4 6	2		教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(22.4)
生物学地学	2後 2後		2 2		1							
生命科学	3前	1			3 2	1	2 1	0 1			教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(24.11) 教育充実のための担当教員の増(24.4)	

		環境科学	3前	1			3 4 3	1	1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育充実のための担当教員の増 (24.4)	
		小計(23科目)	—	15.5 18	21.5 19	0	35 33 35 37	19 20 16 15 14	4 2 4	13 17 18	2 0		
一般基礎Ⅱ		別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
		53 小計(51科目)	4	82 80	1	5 6 7	8 9 8	0 2 0	0	0			
一般基礎Ⅲ		別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
		小計(33科目)	—	0	35	0	2 3	3 2 3	2 1	0	0		
一般基礎Ⅳ		別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
		小計(1科目)	—	1	0	0	0 1	0 1	0	0	0		
専門	必修科目	ICT基礎	1前	2				3					
		プログラミング演習Ⅰ	1前	1						3 6 5	0 1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(23)
		電磁気学序論	1後	1.5			0 1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		基礎電磁気学	2前	2									
		基礎電磁気学演習	2前	1					1	0 1			教員の昇任のため(25.4)
		電気回路ⅠA	1後	2			1 0 1	1		0 1			教員の昇任のため(22.4)
		電気回路ⅠB	2前	2			0 1	0 1		1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		電気回路Ⅱ	2後	2			0 1	1					教員の採用のため(24.4)
		電気回路Ⅲ	2後	2			0 1	1					
		電子回路Ⅰ	2前	1.5			1						
		電子回路Ⅱ	2後	2				0 1					人事上の都合により非常勤講師に変更 (25.4)
		基礎無機化学	1後	2			1						
		電気・電子情報工学基礎実習	1後	1				0 1 0		2	1 3	兼1	教員の昇任のため(25.4) 准教授を配置し指導を充実(22.4)
		電気・電子情報工学実験Ⅰ	2前	2						2	1 3		教員の昇任のため(25.4)
		プロジェクト研究	2後	2			12 14 11	10 11 15		2			教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任、採用、退職のため(24) 教員の昇任、採用、退職のため(23)
		小計(15科目)	—	26	0	0	12 14 11	13 14 15 18	2 0 1	4 9 8	0 1		
専門	Ⅰ	図学	1前	2			0 1 0 0	2 1 2 2					教員の採用のため(23) 教員の昇任のため(22.4)
		図学演習	1前	1			0 1 0	2 1 2		2			教員の採用のため(23) 教員の昇任のため(22.4)
		電気・電子情報数学基礎	2前	1.5			0 1						人事上の都合により非常勤講師に変更 (25.4)
		電気回路演習A	1後	1				1	1				教員の昇任のため(22.4)
		電気回路演習B	2前	1			0 1			1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		電気機械工学Ⅰ	2後	2									
		電気機械工学Ⅱ	2後	2				1					常勤教員が担当(23)
		プログラミング演習Ⅱ	2後	1						0 1	0 1	兼1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(23)
		電気計測	2後	2				0 1				兼2	教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		電力工学Ⅰ	2後	2			1						
専門	Ⅱ	計算機アーキテクチャ概論	2後 2前	2					0 1		兼1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
		基礎制御工学	2後	2				0 1			兼1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	

		通信工学概論	2後		2		2	1										教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(24.4)		
		基礎科学技術英語	2後		1		0	1										兼 1 常勤教員が担当(24.4)		
		小計(14科目)	—	0	22.5	0	3 5 3 4 3	4 6 7 5 8	0	1	3	2	0	1						
専 門 科 目	課程 共通 科目	必修 科目	線形代数	3前	1.5			1	2									教育充実のための担当教員の変更 (25.4)		
			確率統計	3前	1.5				1	2									教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
			応用解析学	3前	1.5			0	1										教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
			複素関数論	3後	1.5			0	1										教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
			電磁気学	3前	3			1	1										教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
			電子回路論	3前	1.5			0	1										兼 1 教員の退職のため(24.3)	
			論理回路論	3後	1.5			1	0	2									教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
			電磁波工学	3後	2			0	1	2									兼 1 教員の退職のため(24.3)	
			電気回路論	3後	1.5				1		0	1							教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
			数値解析	3前	1.5				1	1	1								兼 1 教員の退職のため(24.3)	
			量子力学Ⅰ	3前	2				1	2	1								教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
			電気・電子情報工学実験Ⅱ	3通	4								7	8					兼 1 教員の昇任, 採用, 退職のため (25)	
			電気・電子情報工学プロジェクト実験	4前	2				12 14 11	10 11 13	2 0 2								兼 3 教員の昇任, 採用, 退職のため (24)	
			卒業研究	通 4前	4				12 14 11	10 11 13	2 0 2								兼 3 教員の昇任, 採用, 退職のため (24)	
			実務訓練	4後	6															
		小計(15科目)	—	35	0	0	12 14 11	10 11 15	2 1 2	7	8	0								
専 門 科 目	課程 共通 科目	選択 科目	技術科学コミュニケーション	4前		1		12	10	2								兼 3 教員の昇任, 採用, 退職のため (25)		
			電磁波工学演習	3後		1		0	1									教育充実のための担当教員の変更 (25.4)		
			情報理論	3後		2			0	1								兼 1 教育充実のための担当教員の変更 (25.4)		
			通信ネットワーク工学	4前		2													兼 1	
			システム制御工学	4前		1													兼 2	
			生体電子工学	4前		1													兼 1	
			新エネルギー工学	4前		1			1										教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
			電気・電子情報工学輪読	4前		1			12 14 11	10 11 13	2 0 2								兼 3 教員の昇任, 採用, 退職のため (24)	
			論理回路設計	4前 3後		1													兼 1 教育上の配慮により開講年次変更 (24.4)	
			電気設計製図	4前		2														教育上の配慮により開講年次変更 (24.4)
			工場管理	4 3前		1														教育上の配慮により開講年次変更 (24.4)
			電気法規	4 3前		1														教育上の配慮により開講年次変更 (24.4)
信頼性工学	4 3前		2 1														資格認定の要件を満たすため単位数 変更(24.4) 教育上の配慮により開講年次変更 (24.4)			

		小計（13科目）	—	0	17 16	0	12 14 11	10 13 14	2 0 2	0	0	
学習履歴別科目（選択必修科目Ⅰ）	基礎電気回路論	3前		1.5			1	0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(24.4)
	基礎論理回路	3前		1.5			1	+				
	物理化学	3前		1.5				1				
	無機化学	3前		1.5			1					
	小計（4科目）	—	0	6	0	3 2 +	1 2 3		0	0	0	
コース推奨科目（選択必修科目Ⅱ）	材料・電気電子 コース	電力工学Ⅱ	3後		2			1				常勤教員が担当(24.4)
	エネルギー変換工学	3後		2			1 0 +					
	熱統計力学	3後		2			+	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	界面化学	3後		2			0 +	1				
	固体電子工学Ⅰ	3後		2			+	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	量子力学Ⅱ	3後		2			0 +	1				
	高周波回路工学Ⅰ	3後		2			+	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	小計（7科目）	—	0	14	0	3 6	4 +	0	0	0	0	
情報・電気電子 コース	固体電子工学Ⅰ	3後		2			1 0 +					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	量子力学Ⅱ	3後		2			+	1				
	高周波回路工学Ⅰ	3後		2			1					教員の昇任のため(24.4)
	半導体工学	3後		2				1				
	通信工学Ⅰ	3後		2			1					教員の昇任のため(24.4)
	信号解析論Ⅰ	3後		2			1					
	制御工学	3後		2			1	+				
小計（7科目）	—	0	14	0	3 5 4	2 +	1 3	0	0	0		
材料エレクトロ ニクスコース	電気化学	4前		2			1					コース変更(22.4)
	電離気体論—	4前		2			+					
	固体電子工学Ⅱ	4前		2			1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	分光分析学	4前		2				1				
	電気材料論	4前		2				1	0 +			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	光エレクトロニクス	4前		2			1	0 +				
	計測工学	4前		2			0 +		1			兼 1 科目充実のため科目追加(22.4) 教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
小計（6科目）	—	0	12	0	4	2 +	1	0	0	0		
システム電気 コース	電離気体論	4前		2			1					コース変更(22.4)
	電気化学	4前		2			1					
	分光分析学	4前		2				1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	電気材料論	4前		2				1	0 +			
	計測工学	4前		2			0 +		1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	高圧工学	4前		2			1					
	組込システム	4前		2					+			コース変更(22.4) 科目削除(22.4)
小計（6科目）	—	0	12	0	3	2 +	2	1	0	0		
システム集積電子 コース	固体電子工学Ⅱ	4前		2			1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	電気材料論	4前		2				1	0 +			
	組込システム	4前		2			1	0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	光エレクトロニクス	4前		2			1	0 +				
	集積回路工学	4前		2			0 +		1			兼 1 兼 1
	高周波回路工学Ⅱ	4前		2			+					
小計（6科目）	—	0	12	0	4 3	1 2	0 +	0	0	0		
システム情報通	計測工学	4前		2			0 +		1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	組込システム	4前 3後		2			1	0 +				
	集積回路工学	4前		2			0 +					兼 1
	高周波回路工学Ⅱ	4前		2			+	1				

通信工学Ⅱ	4前	2	1	0							兼 1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	信号解析論Ⅱ	4前	2	0	1							
	小計(6科目)	—	0	12	0	3	0	1	0	0		
195			231.5		46	39	8	20				
197			230.5		48	46	7	25				
196			228.5		50	43	5	30				
合計(193科目)	—	86	224.5	1	53	37	7	29	2	0		
			224.5		56	45		30	1			

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
45	147	1	193	45	149	1	195	
				[0]	[2]	[0]	[2]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 情報・知能工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15		1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	理工学実験	1前	1			7 4	4 5 4 3 1	0 1 0		4 3 4 5		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (24.4) 教員の昇任のため (23) 教育充実のための担当教員の増 (22.4)
	微分積分 I	1前	3			1 0 1 0	3 2 3	0 1 0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の退職のため (24.3) 教員の退職のため (23) 教員の昇任のため (22.4)
	微分積分 II	1後		3		2 3	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	線形代数 I	1前	1.5			1 2	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	線形代数 II	1後		1.5		0 1	2	0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	微分方程式	2前		1.5		1	1 0	0 1				教員の昇任のため (23) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更 (22.4)
	確率・統計	2前	1.5			2 1	0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学 I	1後	3			1 2 1	1 0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (22.4)
	物理学 II	2前		1.5		2 1 2	0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の退職のため (24.3)
	物理学 III	2前		1.5		2 1 2						学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため (24.4) 教員の退職のため (23)
	物理学 IV	2前		1.5		0 1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の退職のため (24.3)
	物理実験	2前		1		1	1 2			6 8		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更 (22.4)
	化学基礎	1前		1		0 1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
化学 I	1前	1.5			1	1						
化学 II	1後		1.5			2						
化学 III	2前		1.5		1	0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	

	化学実験	1後		1		1 0	0 1 2		4 6	2	教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (22.4)
	生物学 地学	2後 2後		2 2		1					
	生命科学	3前	1			3 2	1	2 1	0 1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (24.11) 教育充実のための担当教員の増 (24.4)
	環境科学	3前	1			3 4 3	1	1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育充実のための担当教員の増 (24.4)
	小計 (23科目)	—	15.5 18	21.5 19	0	35 33 35 37	19 20 16 15 14	4 2 4	13 17 18	2 0	
一般基礎 II	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり										
	53 小計 (51科目)		4	82 80	1	5 6 7	8 9 8	0 2 0	0	0	
一般基礎 III	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり										
	小計 (33科目)	—	0	35	0	2 3	3 2 3	2 1	0	0	
一般基礎 IV	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり										
	小計 (1科目)	—	1	0	0	0 1	0	0	0	0	
必修科目	ICT基礎	1前	2				3				
	電気回路IA	1後	2			1	1	1			教員の昇任のため (22.4)
	プログラミング演習I	1前	1						3 6 5	0 1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (23)
	プログラミング演習II	1後	1				1		0 2		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	プログラミング演習III	2前	1						1 2 1	0 1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (23)
	プログラミング演習IV	2後	1						1 2		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	離散数学基礎 データ構造基礎論	1後 1後	2 2			1 1					
	情報・知能工学基礎実験	2前	1			13 14 15	10 7	3 5	10 11 12	0 1	教員の昇任, 採用, 退職のため (25) 教員の退職のため (24.3) 教員の昇任, 採用, 退職のため (23)
プロジェクト研究	2後	2			13 14 15	10 7	3 5	10 11 12	0 1	教員の昇任, 採用, 退職のため (25) 教員の退職のため (24.3) 教員の昇任, 採用, 退職のため (23)	
小計 (10科目)	—	15	0	0	14 15 16 15	11 8 7	3 5	10 11 12	0 1		
専門I	論理回路基礎	1後		2		1		0 1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	数理生命情報学序論	2前		2		1					
	データ分析序論	2後 2前		2		1					
	計算機アーキテクチャ概論	2後 2前		2		1					
	認知科学序論	2前		2		1	0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)

専 門 科 目	選 択 科 目	知能情報学概論	2後		2		6	5 +	1			兼 1	教育充実のための担当教員の変更 (25. 4) 学力不足の学生に3年次専門科目の前体験をさせることが必要と考えられたため科目追加 (22. 4)	
		情報工学概論	2後		2		7 +	4	1			兼 1	教育充実のための担当教員の変更 (25. 4) 学力不足の学生に3年次専門科目の前体験をさせることが必要と考えられたため科目追加 (22. 4)	
		制御システム序論	2後		2				1					
		知能情報数学	2後		2		1							学力不足の学生に3年次専門科目の前体験をさせることが必要と考えられたため科目追加 (22. 4)
		通信工学概論	2後		2		0 +	0 +				兼 2	教育充実のための担当教員の変更 (25. 4) 教員の昇任のため (24. 4)	
		10 小計 (7科目)	—	0	20 14	0	13 6 5 3	9 3 4 3	2 +	0	0			
	専 門 科 目	必 修 科 目	情報・知能工学実験	3通	6						10 11 12	0 +	兼 2	教員の昇任, 採用, 退職のため (25) 教員の昇任のため (24. 4) 教員の退職のため (24. 3)
			ソフトウェア演習	3通	2			2 +		0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25. 4)
			アルゴリズムとデータ構造	3前	2			2 +		0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25. 4)
			確率・統計論	3前	2			1	1	0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25. 4)
形式言語論			3前	2			1 2	1					教育充実のための担当教員の変更 (25. 4)	
情報数学 I			3後	2			1	1					他科目との接続性を考慮し科目名変更 (24. 4)	
情報数学			3後	2			1	0 +	1				教育充実のための担当教員の変更 (25. 4)	
情報ネットワーク			3後	2			1	0 +	1				教育充実のための担当教員の変更 (25. 4)	
卒業研究			4通	6			13 14 15	10 7	3 5	10 11 12	0 +	兼 2	教員の昇任, 採用, 退職のため (25) 教員の昇任, 採用, 退職のため (24)	
		実務訓練	4後	6										
	小計 (9科目)	—	30	0	0	13 14 15	10 7	3 5	10 11 12	0 +				
専 門 科 目	課 程 共 通 科 目	情報理論	3後		2		1							
		多変量解析論	3後		2		1							
		数値解析論	3後		2		1							
		数値計算	3後		2		1							
		通信工学 I	3後		2		0 +	+				兼 1	授業内容に最も相応しい科目名に変更 (24. 4) 教員の昇任のため (24. 4) 対応科目充実のため科目追加 (23)	
		情報数学 II	3後		2		0 +	1					教育充実のための担当教員の変更 (25. 4) 他科目との接続性を考慮し科目名変更 (24. 4)	
		関数解析	3後		2								教育充実のための担当教員の変更 (25. 4) 教育上の配慮により開講年次変更 (24. 4)	
		画像情報処理	4前 3後		2		1	0 +						
		システム解析論	4前		2		1							
		シミュレーション工学	4前		2				1				「シミュレーション教育」重視のため科目追加 (22. 4) 同様の科目追加するため科目削除 (22. 4)	
ヒューマンインタフェース	4前		2				+							
	音声・自然言語処理論	4前		2				1				授業内容に音声分野を追加することに伴い科目名変更 (24. 4)		
	自然言語処理論	4前		2										
	デジタル信号処理	3後		2		1						授業内容から音声分野を削除することに伴い科目名変更 (24. 4) 教育上の配慮により開講年次変更 (24. 4)		
	音声・デジタル信号処理	4前		2										

コース選択科目 (選択必修科目)	情報工学コース	計算理論	4前	2	1	0				人事上の都合のため非常勤講師に変更(25.4) 教育充実のための担当教員の変更(25.4)		
		ソフトウェア工学	4前	2	0	+						
		ユビキタス・分散処理	4前	2			0	+	1			
		メディアデザイン論	4前	2			1					
		機械学習・パターン認識論	4前	2			0	+	1			
		プログラム言語論	4前	2			1					
		組込みシステム	4前	2					+			
	16 17 小計(16科目)	-	0	32 34 32	0	8 12 11	4 5 4	1 0 +	0	0		
	システム知能情報コース	兼1	論理回路応用	3前	2				1			常勤教員が担当(24.4) 教育充実のための担当教員の変更(25.4)
			計算機アーキテクチャ	3前後	2					1		
オペレーティングシステム			3前	2					0	+	1	
ソフトウェア設計論			3後	2					0	+		
コンパイラ			3後	2					1			
組込システム			4前	2					0	+	1	
データベース			3後 4前	2							1	
7 小計(6科目)	-	0	14 12	0	1	1 3 2	3 2	0	0			
システム知能情報コース	兼1	ヒューマン情報処理	3前	2				0	+	1	教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
		数理モデル論	3前	2					1			
		ソフトウェア設計論	3後	2					0	+		
		生命情報学	3後	2					1			
		知能情報処理	3後 4前	2						1		
		分子情報学	3後	2					1			
		データベース	3後 4前	2								1
7 小計(6科目)		0	14 12	0	3 5 4	2 +	1	0	0			
167 166 163 合計(160科目)			65.5	214.5 212.5 208.5 202.5	1	48 50 53 57	35 40 35 31 34	8 7 10	21 28 27 28	2 0 +		

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 32	科目 127	科目 1	科目 160	科目 32 [0]	科目 134 [7]	科目 1 [0]	科目 167 [7]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 環境・生命工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15		1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	理工学実験	1前	1			7 4	4 4 3 1	0 1 0	4 3 4 5		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (24.4) 教員の昇任のため (23) 教育充実のための担当教員の増 (22.4)	
	微分積分 I	1前	3			1 0 1 0	3 2 3	0 1 0 1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の退職のため (24.3) 教員の退職のため (23) 教員の昇任のため (22.4)	
	微分積分 II	1後		3		2 3	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
	線形代数 I	1前	1.5			1 2	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
	線形代数 II	1後		1.5		0 1	2	0 1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
	微分方程式	2前	1.5			1	1 0	0 1			教員の昇任のため (23) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更 (22.4)	
	確率・統計	2前	1.5			2 1	0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
	物理学基礎	1前		1		1	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
	物理学 I	1後		3		1 2 1	0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (22.4)	
	物理学 II	2前		1.5		2 1 2	0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の退職のため (24.3)	
	物理学 III	2前		1.5		2 1 2					学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため (24.4) 教員の退職のため (23)	
	物理学 IV	2前		1.5		0 1	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の退職のため (24.3)	
	物理実験	2前		1		1	1 2		6 8		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更 (22.4)	
	化学基礎	1前		1		0 1	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
	化学 I	1前	1.5			1	1					
	化学 II	1後		1.5			2					
	化学 III	2前		1.5		1	0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
	化学実験	1後		1		1 0	0 1 2		4 6	2	教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (22.4)	
	生物学 地学	2後 2後		2 2		1						
生命科学	3前		1		3 2	1	2 1	0 1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため (24.11) 教育充実のための担当教員の増 (24.4)		

		環境科学	3前	1			3 4 3	1	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育充実のための担当教員の増 (24.4)
		小計 (23科目)	—	15.5 18	21.5 19	0	35 33 35 37	19 20 16 15 14	4 2 4	13 17 18	2 0		
一般基礎Ⅱ		別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
		53 小計 (51科目)		4	82 80	1	5 6 7	8 9 8	0 2 0	0	0		
一般基礎Ⅲ		別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
		小計 (33科目)	—	0	35	0	2 3	3 3	2 1	0	0		
一般基礎Ⅳ		別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
		小計 (1科目)	—	1	0	0	0 1	0 1	0	0	0		
専 門 Ⅰ	必修科目	基礎物理化学Ⅰ	1後	2			1	1					教員の退職のため(22.4)
		基礎分析化学Ⅰ	1後	2				1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		基礎科学技術英語Ⅰ	1後	1			2	0 2					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		基礎科学技術英語Ⅱ	2前	1			1	1 2					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		プロジェクト研究	2後	2			11 12 11	10 12 14	3 2 1	5 6 8	3 4	兼 3	教員の昇任, 採用, 退職のため(25) 教員の昇任, 退職のため(24) 教員の昇任, 採用, 退職のため(23)
		環境・生命工学基礎実験Ⅰ	2前	2				2		5 6 8	3 4		教員の昇任, 採用, 退職のため(25) 教員の昇任, 退職のため(24) 教員の昇任, 採用, 退職のため(23)
		環境生態科学	1後	2			5	7					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		基礎電気電子工学	1後	2			2	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		基礎有機化学Ⅰ	1後	2			2	0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		基礎無機化学Ⅰ	1後	2			1	0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		基礎生命科学Ⅰ	1後	2			1						教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		ICT基礎	1前	2				3					
		小計 (12科目)	—	22	0	0	11 12 11	13 15 17	3 2 1	5 6 8	3 4		
	選択科目	基礎科学技術英語Ⅲ	2後		1		1 2	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		図学	1前		2		0 1 0 0	2 1 2 2					教員の昇任のため(22.4) 教員の採用のため(23)
		図学演習	1前		1		0 1 0	2 1 2		2			教員の昇任のため(22.4) 教員の採用のため(23)
		プログラミング演習Ⅰ	1前		1					3 6 5	0 1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(23)
		電気回路ⅠA	1後		2		1	1	1				教員の昇任のため(22.4)
		電気回路ⅠB	2前		2		0 1	0 1	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		電磁気学序論	1後		1.5		0 1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		電子回路Ⅰ	2前		1.5		1						
		基礎生化学	1後		2				1				
		基礎生命科学Ⅱ	2前		2				1				
		基礎有機化学Ⅱ	2前		2				1				
		基礎無機化学Ⅱ	2前		2		0 1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		基礎分析化学Ⅱ	2後		2				1				
	基礎物理化学Ⅱ	2後		2		1	0 1					教員の昇任のため(23)	

		環境・生命工学基礎実験Ⅱ	2後 2前	2		2		5 6 8	3 4		教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任、退職のため(24)			
		小計(15科目)	—	0	26	0	4 8 6	9 10 11	2 1 2	10 14 15	3 5			
専 門 科 目	必修科目	科学技術英語	3通	2				2						
		環境・生命工学実験	3通	4				11 12 11	10 12 14	3 2 1	5 6 8	3 4	兼 3 教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任、退職のため(24)	
		環境・生命工学演習Ⅰ	4前	2				11 12 11	10 12 14	3 2 1			兼 3 教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任、退職のため(24)	
		卒業研究	4通	8				11 12 11	10 12 14	3 2 1			兼 3 教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任、退職のため(24)	
		実務訓練	4後	6										
		小計(5科目)	—	22	0	0	11 12 11	10 12 14	3 2 1	5 6 8	3 4			
	専 門 科 目	選択科目Ⅰ	地球環境システム論	3前	2				1					
			環境分析学	4前	2				0 1					人事上の都合のため非常勤講師に変更(25.4)
			反応速度論	3前	2					1				
			熱・エネルギー工学	3後	2					1				
			環境材料工学	3後	2				1	1				教員の退職のため(24.3)
			環境生命工学	3後	2						1			教育充実のための担当教員の変更(25.4)
			応用微生物学	3前	2				1					
			遺伝子工学	3後	2					1				
			分子生物学	3前	2				1					
			生命有機化学	4前	2				1					
生物工学			3前	2				1 2					教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
高分子科学			3後	2				1	1					
有機合成学			3前	2				1 2 1	1				教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(24.4)	
分離科学			4前	2					2					
分子物理化学			3後	2				2	2				教員の昇任のため(24.4)	
生物物質科学	3後	2						1						
生命倫理	3前	2						1			兼 1 教育充実のための担当教員の変更(25.4)			
未来環境特別講義	3後	2												
生命・物質特別講義	3後	2				1		1			兼 3 教育充実のための担当教員の変更(25.4)			
デジタル信号処理 音声・デジタル信号処理	4前	2				0 1					兼 1 授業内容から音声分野を削除することに伴い科目名変更(24.4) 教育上の配慮により開講年次変更(24.4)			
論理回路設計	4前 3後	1									兼 1 教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教育上の配慮により開講年次変更(24.4)			
小計(21科目)	—	0	41	0	9 11 9	7 11	2 1	1 0	0					
専 門 Ⅱ	選択科目Ⅱ	資源植物学	3通	1										
		資源動物学	3通	1										
		土壌植物栄養学	3通	1										
		植物保護学	3通	1										
		農業統計学	3通	1										
		農業経営学	3通	1										
		IT生産環境モニタリング	3通	1										
		IT精密農業	3通	1										
		バイオテクノロジー	3通	1										
		バイオマス利活用	3通	1										
		土壌・作物栄養診断	3通	1										
		IT管理施設園芸	3通	1										
		IT情報管理	4通	1										
		総合環境影響評価	4通	1										
		地域再生法	4通	1										
		食農リスク管理	4通	1										
ITマーケティング	4通	1												

			知的財産情報管理	4通	1										
			小計(18科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0			
コース 選択科目(選択必修科目)	未来環境工学コース	選択必須Ⅰ	数理解析Ⅰ	3前	2		0	1						教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
			数理解析Ⅱ	3前	2		1								
			小計(2科目)	—	0	4	0	1	1	0	0	0			
	未来環境工学コース	選択必須Ⅱ	環境評価・安全論	3前	2			1							教育充実のための担当教員の変更(25.4)
			計測制御工学	3後	2		1								教育充実のための担当教員の変更(25.4)
			環境電気電子工学	3前	2		1	0	1						教育充実のための担当教員の変更(25.4)
			環境電子材料工学	4前	2		1	0	1						教育充実のための担当教員の変更(25.4)
			数理情報工学	3前	2				1						
			水質保全工学	3後	2		0	1			1				人事上の都合のため非常勤講師に変更(25.4)
			大気環境システム工学	3後	2		1								教員の退職のため(24.4)
			持続社会工学	4前	2					1					
			プロセス装置工学	4前	2					1					
			環境反応工学	3後	2		1								
	化学工学	3後	2				1								
			小計(11科目)	—	0	22	0	3	4	6	1	0	0		
生命・物質工学コース	選択必須Ⅲ	環境・生命工学演習Ⅱ	4後	1			11	10	3					兼 3 教員の昇任, 採用, 退職のため(25) 教員の昇任, 退職のため(24)	
		環境・生命安全学	3前	1			12	12	2						
		物理化学	3前	2			1	1	2					教員の昇任のため(24.4)	
		無機化学	3後	2			1	1							
		生命化学	3前	2			1	2						教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
		有機化学	3後	2			1	2						教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
		分析化学	3前	2					2					教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
			小計(7科目)	—	0	12	0	11	10	3	2	0	0		
201 合計(199科目)			—	66	260 258	1	45 46 47 48 40	34 45 39	6 4 6 7	15 25 27 29 28	3 5				

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
31	167	1	199	31	169	1	201	
				[0]	[2]	[0]	[2]	

- (注) ・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 建築・都市システム学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2				15		1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	理工学実験	1前	1				7 4	4 5 4 3 1	0 1 0		4 3 4 5		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(24.4) 教員の昇任のため(23) 教育充実のための担当教員の増(22.4)
	微分積分 I	1前	3				1 0 1 0	3 2 3	0 1 0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(23) 教員の昇任のため(22.4)
	微分積分 II	1後		3			2 3	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	線形代数 I	1前	1.5				1 2	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	線形代数 II	1後		1.5			0 1	2	0 1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	微分方程式	2前		1.5			1	1 0	0 1				教員の昇任のため(23) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)
	確率・統計	2前		1.5			2 1	0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	物理学基礎	1前		1			1						
	物理学 I	1後	3				1 2 1	1 0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(22.4)
	物理学 II	2前		1.5			2 1 2	0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の退職のため(24.3)
	物理学 III	2前		1.5			2 1 2						学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため(24.4) 教員の退職のため(23)
	物理学 IV	2前		1.5			0 1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の退職のため(24.3)
	物理実験	2前		1			1	1 2			6 8		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)
	化学基礎	1前		1			0 1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	化学 I	1前	1.5				1	1					
	化学 II	1後		1.5				2					
化学 III	2前		1.5			1	0 1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)	
化学実験	1後		1			1 0	0 1 2			4 6	2	教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(22.4)	
生物学	2後		2				1						
地学	2後		2										

		生命科学	3前	1			3 2	1	2 1	0 1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(24.11) 教育充実のための担当教員の増(24.4)	
		環境科学	3前	1			3 4 3	1	1			教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育充実のための担当教員の増(24.4)	
		小計 (23科目)	—	15.5 18	21.5 19	0	35 33 35 37	19 20 16 15 14	4 2 4	13 17 18	2 0		
一般基礎Ⅱ		別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
		53 小計 (51科目)		4	82 80	1	5 6 7	8 9 8	0 2 0	0	0		
一般基礎Ⅲ		別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
		小計 (33科目)		0	35	0	2 3	3 3	2 1	0	0		
一般基礎Ⅳ		別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
		小計 (1科目)	—	1	0	0	0 1	0 1	0	0	0		
専 門 I	必修科目	ICT基礎	1前	2				3					
		応用数学Ⅰ	2前	1.5			1	1			0 1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		応用数学Ⅱ	2後	1.5			1						教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		建設学対話	1後	1			4 3						教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		プロジェクト研究	2後	2 3			11 12 9	10 8 7	0 1		5 4 6 5	1	教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任、採用、退職のため(24) 教員の昇任、採用、退職のため(23) 単位数変更(22.4)
		構造力学Ⅰ	1後	1.5			0 1	1			1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		構造力学Ⅱ	2後	1.5			1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		構造材料力学	2前	1.5			1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		基礎地盤力学	2後	1.5			1						
		基礎水理学	1後	1.5			1	1					教員の退職のため(24.3)
		水環境工学基礎	2前	1.5			1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		建築環境学概論	2後	1.5			1	1	1				教員の退職、採用のため(23)
		建築設計演習Ⅰ	1後	2			0 1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		建築設計演習Ⅱ	2前	2 3			1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 単位数変更(22.4)
		測量学Ⅰ	2前	2			1						
		測量学Ⅰ実習	2後	1			1				1		授業充実のため、助教を担当者に加える(23)
		小計 (16科目)	—	25.5 27.5	0	0	11 12 9	13 11 10	0 1	5 4 6 5	1 0		
選 択 科 目		プログラミング演習Ⅰ	1前	1						3 6 5	0 1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教員の昇任のため(23)	
		図学	1前	2			0 1 0 0	2 1 2 2				教員の昇任のため(22.4) 教員の採用のため(23)	
		図学演習	1前	1			0 1 0	2 1 2		2		教員の昇任のため(22.4) 教員の採用のため(23)	
		建築設計演習Ⅲ	2後	2 3				1				単位数変更(22.4)	

		計画序論	2後		2		0	1												教員の採用のため(23)	
		造形演習	2後		1			0												教育充実のための担当教員の変更(25.4)	
		小計(6科目)	—	0	9	10	0	0	2	3	4	0	5	8	7	0	1				
必修科目		建設数学Ⅰ	3前	1.5				1					1							選択必須科目に区分変更(24.4)	
		建設数学Ⅱ	3後	1.5				1												選択必須科目に区分変更(24.4)	
		基礎力学	3前	1.5				1													
		環境物理学	3前	1.5				1	0	1		+								教員の退職のため(H24.3)	
		建設英語	3後	1				11	8	7		0	+	5	4	5				1	教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任、採用、退職のため(24)
		卒業研究	4通	4				11	8	7		0	+	5	4	5				1	教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任、採用、退職のため(24)
		実務訓練	4後	6																	
		構造力学Ⅲ	3前	2				0	+	1											教育充実のための担当教員の変更(25.4)
		鉄筋コンクリート構造学	3前	1.5				1		1										1	教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の昇任のため(H24.4) 教員の退職のため(H24.3)
		都市計画	3前	2				1												1	
	8 小計(10科目)		19.5	22.5	0	0	11	10	8	7	0	+	5	4	5	1	0				
選択必修Ⅰ		建設数学Ⅰ	3前		1.5			1	1		0	+	1							教育充実のための担当教員の変更(25.4) 必須科目から区分変更(24.4) 教員の昇任のため(24.4)	
		建設数学Ⅱ	3後		1.5			1												必須科目から区分変更(24.4)	
		小計(2科目)	—	0	3	0	2	1	0	0	+	0	+	0	1	0					
選択必修Ⅱ		構造実験	3前		1			1	1				2							教員の昇任のため(24.4) 教員の退職のため(24.3)	
		環境実験	3前		1			2	3	1		+	0	+						教育充実のための担当教員の変更(25.4) 教員の退職のため(24.3)	
		小計(2科目)	—	0	2	0	3	4	2	0	+	0	+	3	0						
選択必修Ⅲ		西洋都市文明論	3後		2					1		+								兼 1	教員の退職のため(24.3)
		建築文化形成史	4前		2					0	+										
		環境経済学	3後		2			1													
		合意形成論	4前		2			1													
		国土計画論	3後		2			1													
		社会資本マネジメント	4前		2					1											
	小計(6科目)		0	12	0	3	2	3	0	+	0	+	0	0							
選択科目		構造力学Ⅳ	3後		2			1	1												
		建設生産工学	4前		2				1												
		建設材料学	3後		2				1												
		構造計画学	3後		1.5			1	1												
		地盤工学	3後		1.5			1													
		建築設計演習基礎	3前 3後				1	1						1							コース選択科目から区分変更(24.4)
		建設工学特別講義・演習Ⅰ	3後			1.5		11	8	7		0	+	5	4	5				1	教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任・採用のため(24)
	建設工学特別講義・演習Ⅱ	3後			1.5		11	10	8	7		0	+	5	4	5			1	教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任・採用のため(24)	
	建設工学特別講義・演習Ⅲ	4前			1.5		11	10	8	7		0	+	5	4	5			1	教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任・採用のため(24)	

専門		建設工学特別講義・演習Ⅳ	4前			1.5	11	10 8 7	0 +	5 4 5	1	教員の昇任、採用、退職のため(25) 教員の昇任・採用のため(24)
		10 小計 (9科目)		0	9	7 6	11 12	10 8 7	0 +	5 4 5	1 0	
II	コース	鋼構造学	3前		1.5		0 +	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		建築環境工学Ⅰ	3前		2			1	+	1		教員の退職のため(24.3)
		建築環境工学Ⅱ	3後		2		1			1		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		建築設計論	後 3前		2		1	0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		建築計画	3前 4前		2			1				教育上の配慮により配当年次変更(24.4)
		日本建築史	3後		2			1				
		空間情報演習	3後		1		1	1				
		建築設計演習Ⅳ	3前		2		1	0 2		0 2	1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		小計 (8科目)	—	0	14.5	0	3	5 6 4	0 +	1 2	1 0	
コース必修科目	社会基盤コース	土木数理演習Ⅰ	3後 4前		1		2 3	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4) 教育上の配慮により配当年次変更(24.4) 教員の退職のため(24.3)
		土木数理演習Ⅱ	3後 4前		1		2					教育上の配慮により配当年次変更(24.4)
		地盤力学	3前		1.5		1			+		教員の退職のため(24.3)
		流れと波の力学	3前後		1.5		+	1				教員の退職のため(24.3)
		水環境工学	3前 後		2		1	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		土木計画学	3前 後		2		1					
		測量学Ⅱ	3前 後		2		1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		測量学Ⅱ演習	4前 3後		1		1			1 0 +		教育上の配慮により配当年次変更(24.4) 教員の退職のため(24.3)
		小計 (8科目)	—	0	12	0	4 5	2 +	0	1 0 +	0	
コース選択科目	建築コース	建築環境工学Ⅲ	4前		1.5		1	1	0 +			教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		建築環境設備学	3後		2		1	1	+			教員の退職のため(24.3)
		地区計画	4前 3後		2			1				教育上の配慮により配当年次変更(24.4)
		世界建築史	4前		2			1				
		建設法規	4前		2		1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		建築設計演習基礎	3後		+		+	+				選択科目に区分変更(24.4)
		建築設計演習Ⅴ	3後		2			2 +		0 +		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		建築設計演習Ⅵ	4前		2		2 +	3		1	1	教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		7 小計 (8科目)		0	13.5 14.5	0	3 2 3	4 3	0 +	1	1 0	
社会基盤コース	兼	地盤地震工学	4前		1.5		1			0 +		教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		水工学演習	4前		1		0 +	0 +				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
		大気環境工学	3後 4前		2		+		0 +			教育上の配慮により配当年次変更(24.4) 教員の退職のため(24.3)
		水質環境工学	3後 4前		2		0 +					教員の退職により非常勤講師に変更(25.4) 教育上の配慮により配当年次変更(24.4)
		環境マネジメント	4前		1.5		1	1				教育充実のための担当教員の変更 (25.4)

	水圏環境防災学	4前		1.5		0 1	1					教育充実のための担当教員の変更 (25.4)
	交通システム工学	3後		2		1						
	小計 (7科目)	—	0	11.5	0	5 6	1	0 1	1	0		
190	合計 (188科目)	—	64 67 69	226.5 224.5 222.5 223.5	8 7	43 44 45 52	37 41 33 37	6 7 6	16 26 27 25 27	3 1 0 1		

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
38	145	5	188	36	148	6	190	
				[Δ 2]	[3]	[1]	[2]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		m ²	m ²	m ²	m ²			
		(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
				室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
		[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	m ²							
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	m ²							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	豊橋技術科学大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
工学部	年	人	3年次 人	人		倍			
機械システム工学課程	4	-	-	-	学士 (工学)	-	S53年度	愛知県豊 橋市天伯 町雲雀ヶ 丘1-1	H22から第1年次 学生募集停止, H24から第3年次 編入学生募集停 止
生産システム工学課程	4	-	-	-		-	S53年度		
電気・電子工学課程	4	-	-	-		-	S53年度		
情報工学課程	4	-	-	-		-	S53年度		
物質工学課程	4	-	-	-		-	S53年度		
建設工学課程	4	-	-	-		-	S53年度		
知識情報工学課程	4	-	-	-		-	S63年度		
エコロジー工学課程	4	-	-	-		-	H5年度		
機械工学課程	4	20	95	155	学士 (工学)	1.26	H22年度	愛知県豊 橋市天伯 町雲雀ヶ 丘1-1	
電気・電子情報工学課程	4	15	80	125		1.23	H22年度		
情報・知能工学課程	4	15	80	125		1.02	H22年度		
環境・生命工学課程	4	20	55	115		0.9	H22年度		
建築・都市システム学課程	4	10	50	80		1.08	H22年度		
工学研究科									
機械システム工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	S55年度	愛知県豊 橋市天伯 町雲雀ヶ 丘1-1	H22から学生募 集停止
生産システム工学専攻	2	-	-	-		-	S55年度		
電気・電子工学専攻	2	-	-	-		-	S55年度		
情報工学専攻	2	-	-	-		-	S55年度		
物質工学専攻	2	-	-	-		-	S55年度		
建設工学専攻	2	-	-	-		-	S55年度		
知識情報工学専攻	2	-	-	-		-	H3年度		
エコロジー工学専攻	2	-	-	-		-	H9年度		
機械工学専攻	2	105	0	210	修士 (工学)	1.18	H22年度	愛知県豊 橋市天伯 町雲雀ヶ 丘1-1	
電気・電子情報工学専攻	2	85	0	170		0.88	H22年度		
情報・知能工学専攻	2	85	0	170		1.18	H22年度		
環境・生命工学専攻	2	65	0	130		1.3	H22年度		
建築・都市システム学専攻	2	55	0	110		0.92	H22年度		
機械・構造システム工学専攻	3	-	-	-	博士 (工学)	-	H6年度	愛知県豊 橋市天伯 町雲雀ヶ 丘1-1	H24から学生募 集停止
機能材料工学専攻	3	-	-	-		-	H6年度		
電子・情報工学専攻	3	-	-	-		-	H6年度		
環境・生命工学専攻	3	-	-	-		-	H6年度		
機械工学専攻	3	8	0	16	博士 (工学)	1.06	H24年度	愛知県豊 橋市天伯 町雲雀ヶ 丘1-1	
電気・電子情報工学専攻	3	7	0	14		1	H24年度		
情報・知能工学専攻	3	8	0	16		0.81	H24年度		
環境・生命工学専攻	3	6	0	12		0.41	H24年度		
建築・都市システム学専攻	3	5	0	10		0.6	H24年度		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。
（ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）
- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科単位で記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 機械工学課程>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
15	12	4	12	43	14	14	0	11	39	65	0
(15)	(11)	(3)	(13)	(42)	[△1]	[2]	[△4]	[△1]	[△4]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<工学部 電気・電子情報工学課程>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
11	11	2	11	35	12	10	2	7	31	65	0
(11)	(11)	(0)	(9)	(31)	[1]	[△1]	[0]	[△4]	[△4]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<工学部 情報・知能工学課程>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
15	8	5	12	40	13	10	3	10	36	65	0
(15)	(11)	(3)	(10)	(39)	[△2]	[2]	[△2]	[△2]	[△4]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<工学部 環境・生命工学課程>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
11	14	1	9	35	11	10	3	2	29	65	0
(12)	(11)	(1)	(7)	(31)	[0]	[△4]	[2]	[△4]	[△6]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<工学部 建築・都市システム学課程>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
11	6	1	8	26	11	10	0	5	26	65	0
(12)	(8)	(0)	(6)	(26)	[0]	[4]	[△1]	[△3]	[0]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<工学部>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <ul style="list-style-type: none">a 委員会の設置状況b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）c 委員会の審議事項等 <p>② 実施状況</p> <ul style="list-style-type: none">a 実施内容b 実施方法c 開催状況（教員の参加状況含む）d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <ul style="list-style-type: none">a 実施の有無及び実施時期b 教員や学生への公開状況、方法等
--

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- ・ 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
② 自己点検・評価報告書
a 公表（予定）時期
b 公表方法
③ 認証評価を受ける計画

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)
b 公表時期（未公表の場合は予定時期）	(25年 5月)